

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 陽 楽

## 目標達成計画書

作成日: 平成 25 年 09 月 05 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		家族とホームの関係を、今以上に発展させていく	家族会を年6回開催し、信頼関係が築かれているが、職員と家族が利用者を支え合い、利用者の重度化に備えていく。	家族から、協力の申し出が出ているので、家族会を強化し、家族同士の信頼関係を更に深く築き、ボランティア組織を作り、ホームの活性化に取り組んでいく。	12ヶ月
2		職員の質の向上と、質の確保	職員のチームワークは、どこの事業所より、優れていると自負しているが、職員一人ひとりの、介護技術の向上と、それを活かす取り組みを、職員間で築いていく。	外部の研修に、職員の経験や習熟度に合わせて派遣し、報告を兼ねた勉強会で、職員全員が知識を共有し、意識の高揚を図り、チーム介護に生かしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。